

令和6年度 第2回上水道審議会

【当日配布資料】

令和6年6月12日

午後7時から

野田川わーくぱる 第2会議室

下水道使用水量別 年間調定件数及び年間調定金額

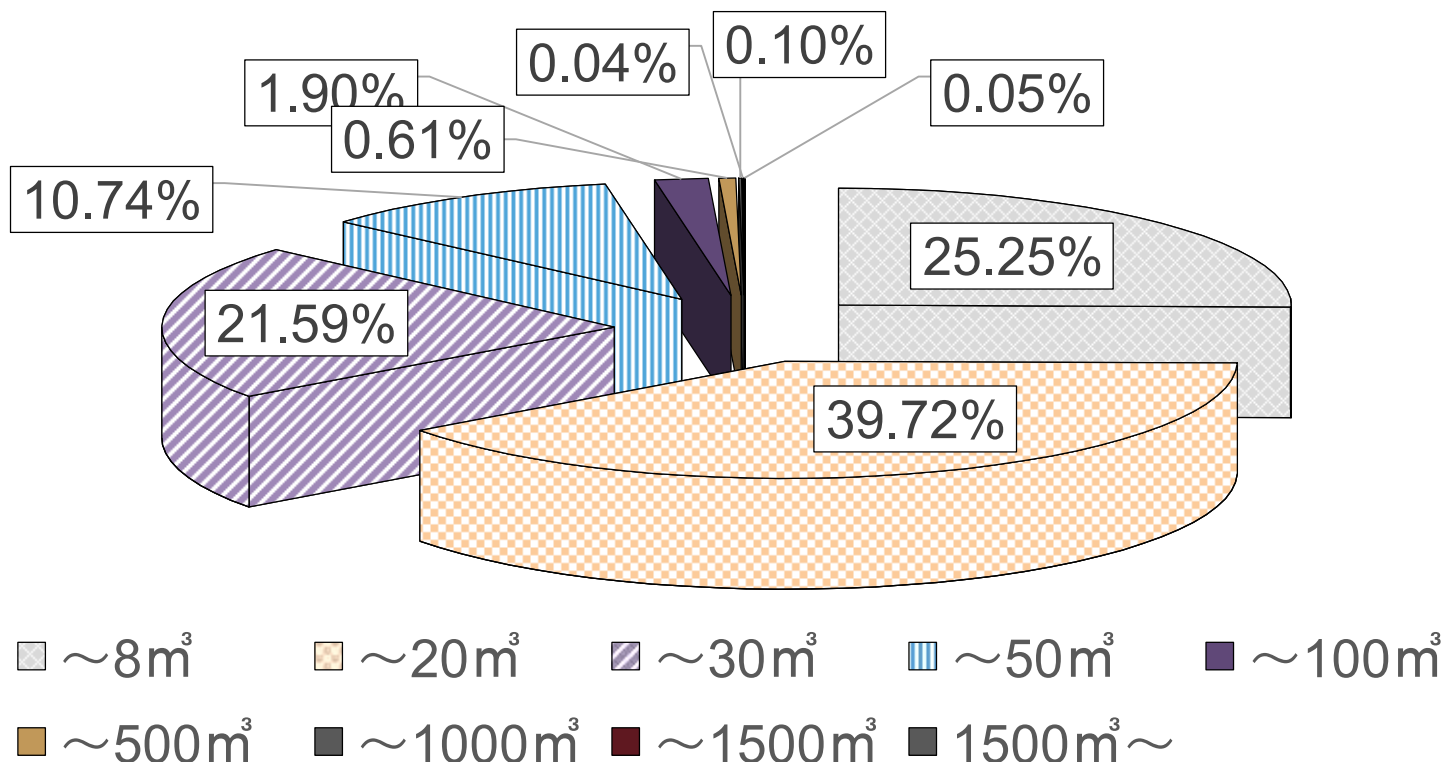
ランク	件 数		金 額	
～8m ³	25.25%	20,707	8.96%	29,694,227
～20m ³	39.72%	32,571	23.03%	76,334,052
～30m ³	21.59%	17,710	21.96%	72,779,063
～50m ³	10.74%	8,808	17.08%	56,594,782
～100m ³	1.90%	1,560	5.55%	18,395,174
～500m ³	0.61%	497	6.14%	20,344,296
～1000m ³	0.10%	82	4.11%	13,622,819
～1500m ³	0.04%	32	2.47%	8,188,448
1500m ³ ～	0.05%	43	10.70%	35,455,293
計	100%	82,010	100%	331,408,154

※調定とは ⇒ 収入額、納入義務者を決める行為（請求書の発行件数、請求額）

※1月あたり100m³以上の調定件数は、全体の0.80%の年間654件です。調定金額でみると全体の23.42%の77,610,856円となります。ひと月平均では、54.5件、約6,568千円となっています。

※1月あたり500m³以上の調定件数は、全体の約0.2%で年間157件です。調定金額でみると全体の17.28%の57,266,560円となります。ひと月平均では、13.1件、約4,772千円となっています。

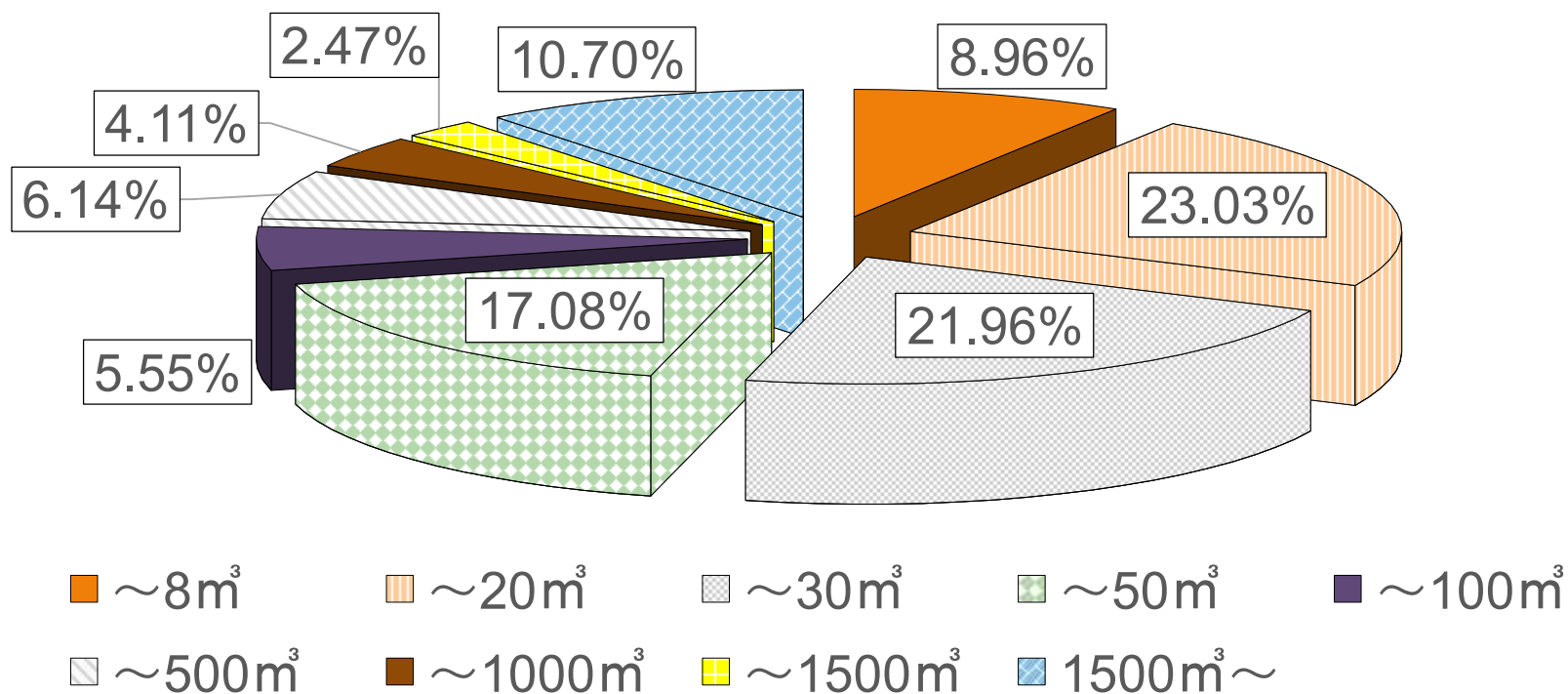
使用水量別別調停件数割合(年間)



月20m³までの調定が、全体の約65%を占めています。月30m³以下では、その約87%となります。また、月1,000m³以上の割合は、0.9%です。

~8m³	~20m³	~30m³	~50m³	~100m³
25.25%	39.72%	21.59%	10.74%	1.90%
~500m³	~1000m³	~1500m³	1500m³~	
0.61%	0.10%	0.04%	0.05%	

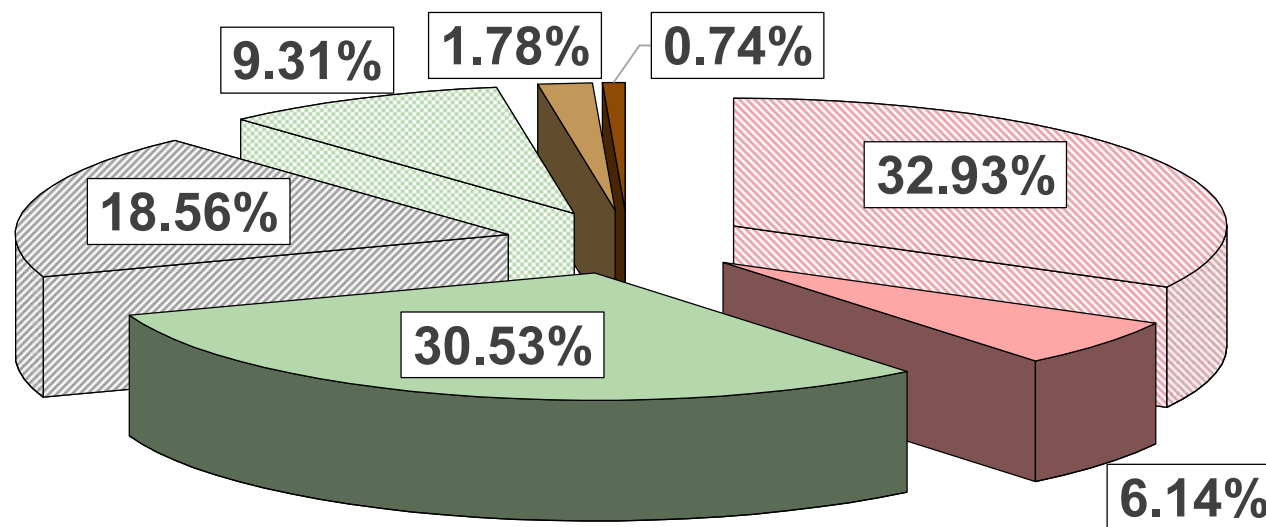
使用水量別調定額割合(年間)



調定金額では、月20m³までが、全体の約32%、月30m³までが約54%となります。月1,000m³以上の割合は、約13%です。。

~8m³	~20m³	~30m³	~50m³	~100m³
8.96%	23.03%	21.96%	17.08%	5.55%
~500m³	~1000m³	~1500m³	1500m³~	
6.14%	4.11%	2.47%	10.70%	

水量別調停件数

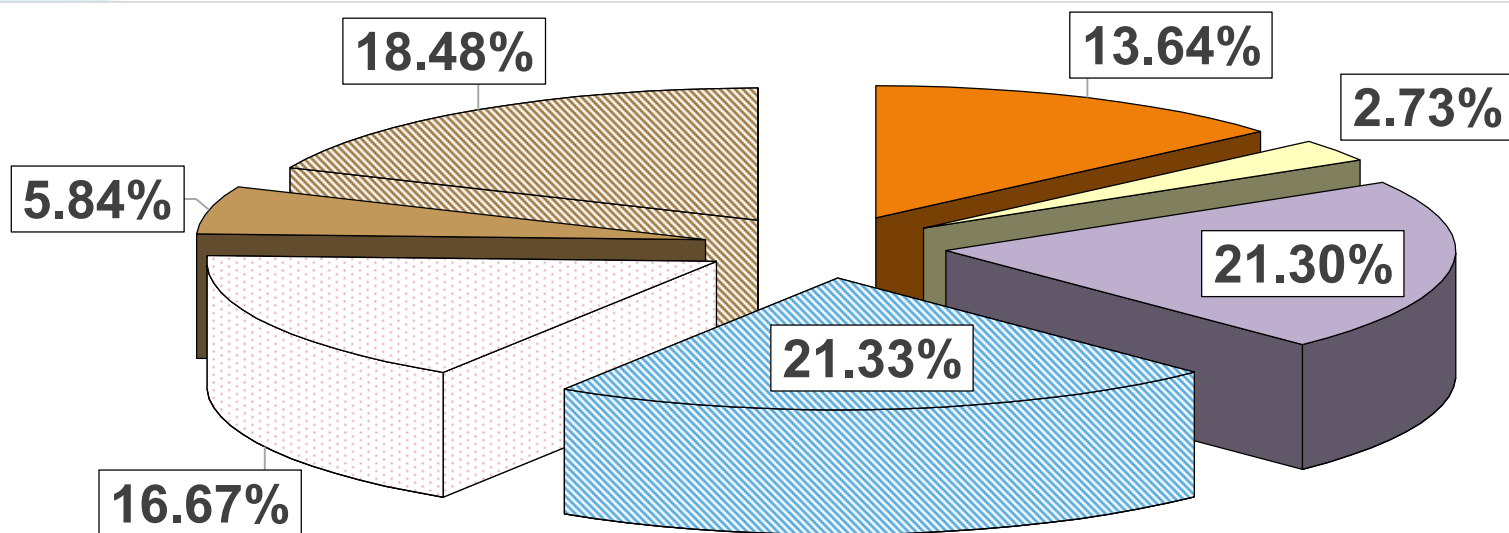


■ ～8m³ ■ ～10m³ ■ ～20m³ ■ ～30m³ ■ ～50m³
■ ～100m³ ■ 100m³～

水量別の件数では、基本水量（8 m³）までが約33%となっています。
20 m³までが約70%となっており、100 m³以上は約0.7%です。

～8m ³	～10m ³	～20m ³	～30m ³	～50m ³	～100m ³	100m ³ ～
32.93%	6.14%	30.53%	18.56%	9.31%	1.78%	0.74%

水量別調停額



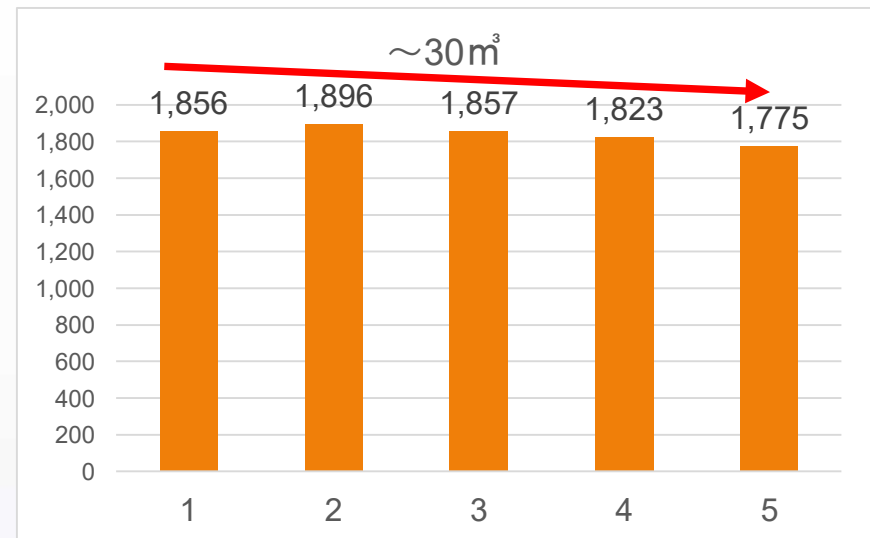
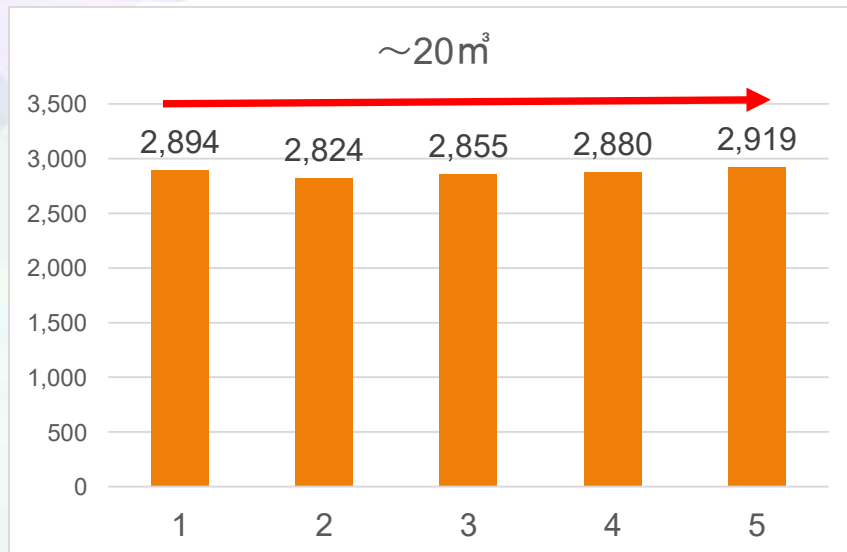
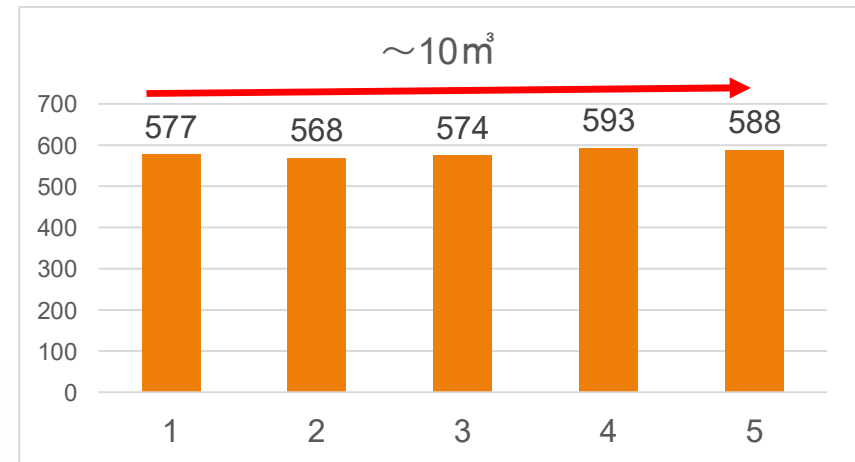
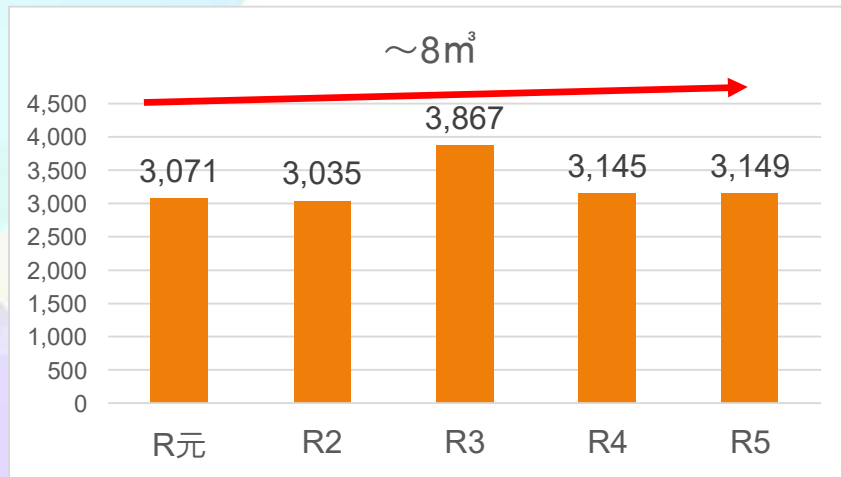
■ ~8m³ ■ ~10m³ ■ ~20m³ ■ ~30m³ ■ ~50m³
■ ~100m³ ■ 100m³~

水量別の調定金額では、基本水量（8 m³）までが約14%となっています。
20 m³までが約38%となっており、100 m³以上は約18%です。

~8m³	~10m³	~20m³	~30m³	~50m³	~100m³	100m³~
13.64%	2.73%	21.30%	21.33%	16.67%	5.84%	18.48%

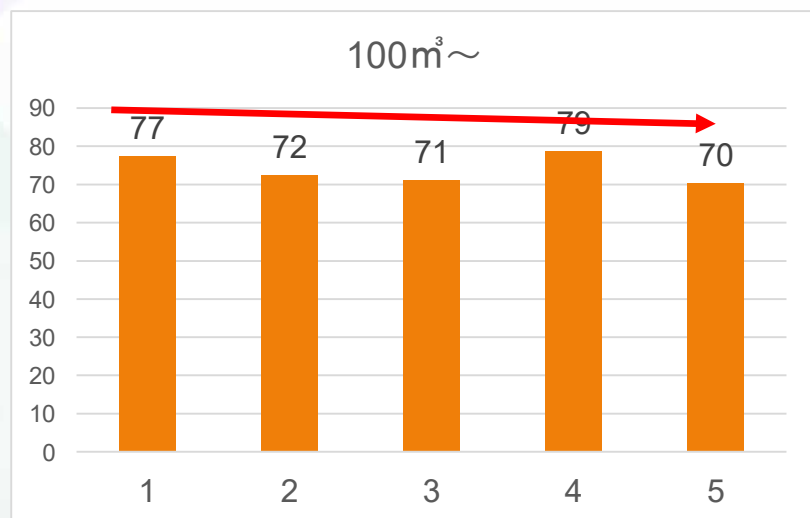
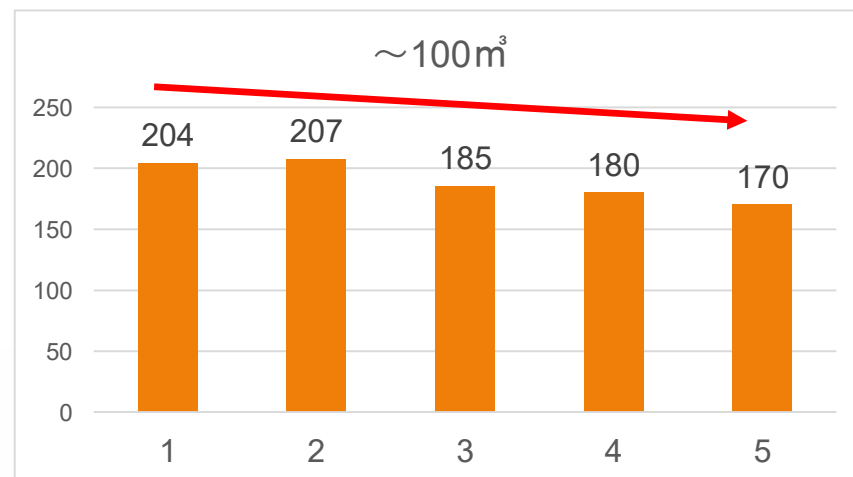
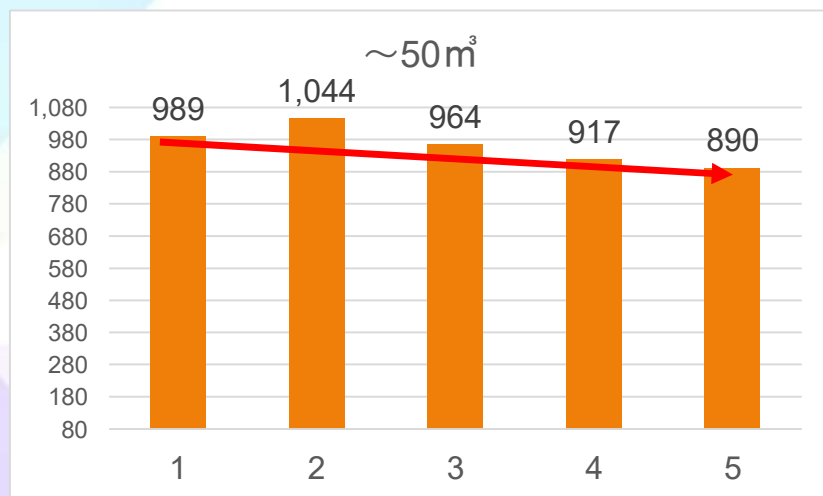
使用水量別調定件数の推移

(月平均)



使用水量別調定件数の推移

(月平均)



※20m³までの件数は、ほぼ変わらないか微増となっています。逆に30m³以下、50m³以下の件数が減少しています。人口減少により一世帯当たりの人数が減少し、それに伴って、一世帯当たりの使用水量が減少していると推察されます。

また100m³以上の件数も、わずかながら減少傾向にあります。



MEMO